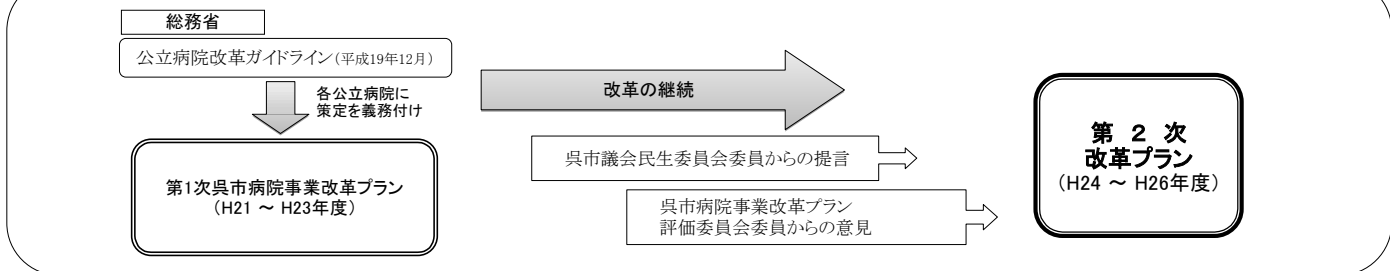


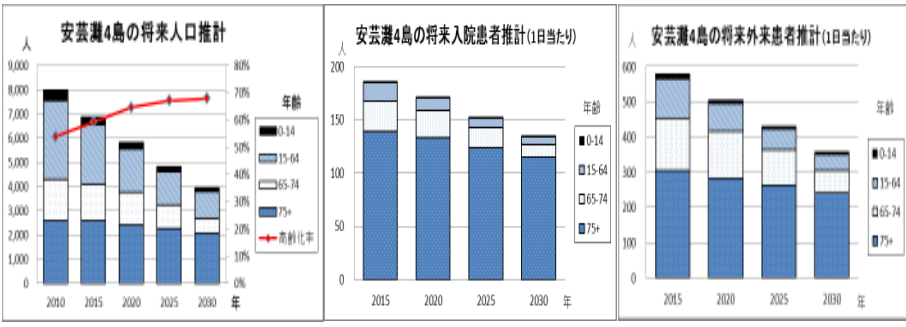
# 第2次呉市病院事業改革プラン（概要）

## 1 はじめに

### (1) 改革プランの概要



### (2) 地域の医療需要の見通し



大幅な人口減少に伴い、外来需要は減少しますが、入院需要は相対的に高く、また、**後期高齢者の医療需要**（外来・入院）は**ほぼ横ばい**であると推測されます。

### (3) 民間医療施設の状況

	病院 (病床数)	診療所 (病床数)	特殊 診療所	歯科
安芸灘4島	1 (療養70)	10	1	4
川尻・安浦	1 (精神120)	15 (休床19)	2	9
計	2	25	3	13

安芸灘4島及び川尻・安浦地区で一般病床を有する施設は公立下蒲刈病院のみです。また、各施設とも医師の高齢化が進んでいます。

### (4) 高齢化への対応

- ア 脳卒中疾病患者の増  
呉市における脳卒中疾病の受療者数（人口10万人当たり）は、広島県の平均を大きく上回っています。中でも、高齢化が進む安芸灘島しょ部地域の脳卒中受療率は呉市の平均の約1.3倍であると推測されます。
- イ リハビリ患者の増  
地域内には高齢者や第一次産業従事者が多いことから、整形外科部門の患者が多く、また、脳卒中後遺症患者の受入れのためには、リハビリ部門を強化が必要です。
- ウ 認知症・糖尿病への対応  
高齢者の中でも後期高齢者が増えてくることから、認知症や糖尿病などへの対応が必要です。

- ・脳卒中外来を新設
- ・MRIを導入
- ・リハビリ部門を強化  
(スタッフの充実とスキルアップ)
- ・認知症外来・糖尿病外来を新設

## 2 目指すべき病院像

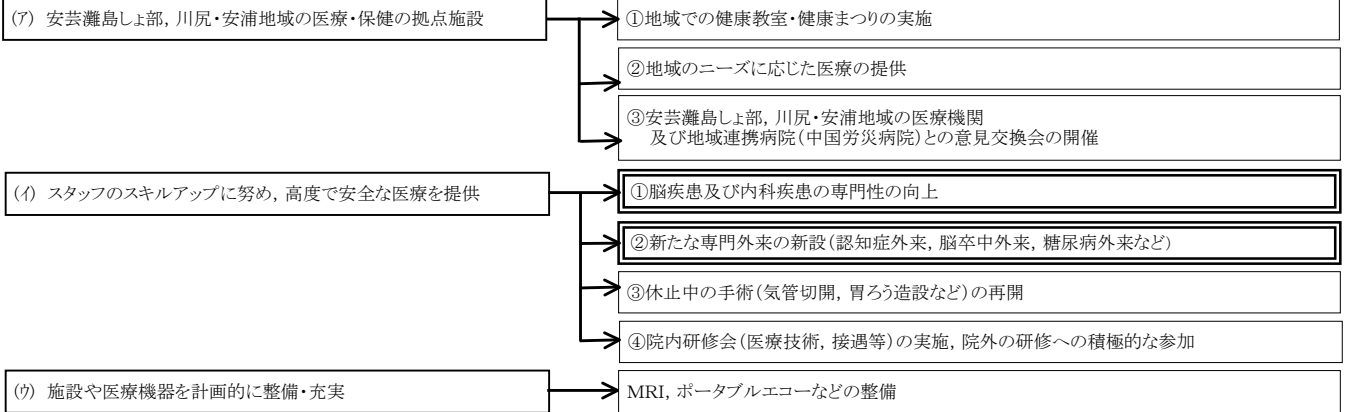
- (1) 安芸灘島しょ部地域の  
保健・医療の拠点施設  
地域で唯一の救急告示病院
- (2) 良質な医療を提供する  
地域の中核病院  
安芸灘島しょ部、川尻・安浦地域住民の  
安心と安全の確保



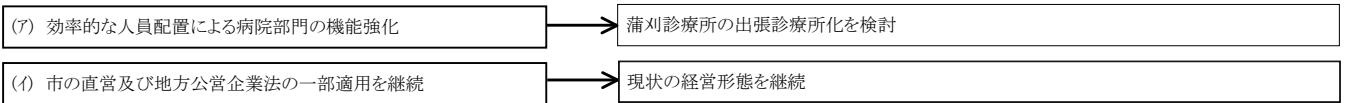
### 3 当面の経営改革への取組（平成24～26年度）

#### (1) 具体的な取組

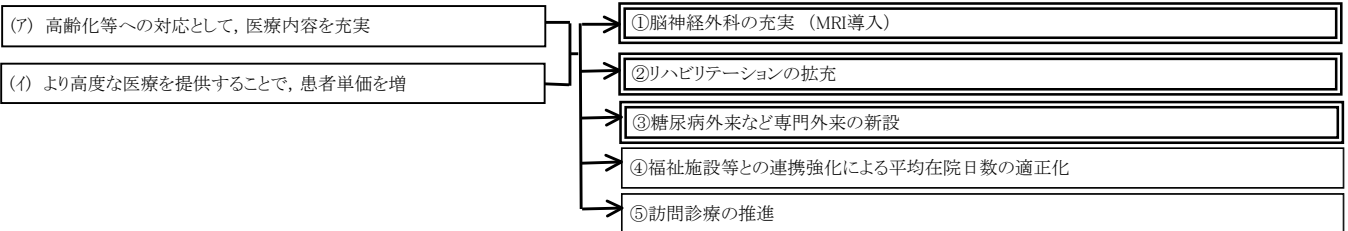
##### ア 地域医療の確保



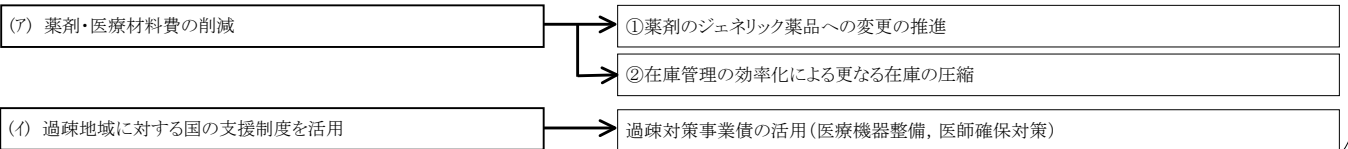
##### イ 事業規模・経営形態の見直し



##### ウ 収入増加・確保対策



##### エ 経費削減・抑制対策



#### (2) 経営指標

ア 重点指標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
①1日入院患者数 [病床利用率] (単価)	42人 [85.7%] (17,783円)	42人 [85.7%] (20,000円)	42人 [85.7%] (20,500円)
②平均在院日数	39.4日	37.4日	35.6日
③1日外来患者数 (単価)	132人 (5,205円)	141人 (5,500円)	138人 (5,500円)

イ その他指標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
①経常収支比率	100.00%	100.09%	100.15%
②不良債務比率	—	—	—
③医業収支比率	83.08%	87.66%	87.75%
④職員給与比率	82.55%	77.76%	77.94%
⑤資金不足比率	—	—	—
⑥救急車受入率 [対4島搬送者数] (受入人数)	24% (180人)	28% (205人)	30% (220人)
⑦紹介率(※)	2.4%	3.5%	5.0%
⑧逆紹介率(※)	4.3%	4.6%	5.0%

#### (3) 収支計画

	平成24年度(見込み)	平成25年度(見込み)	平成26年度(見込み)
経常収益	665,611千円	676,796千円	678,213千円
経常費用	665,611千円	676,164千円	677,187千円
<b>経常収支</b>	<b>0</b>	<b>632千円</b>	<b>1,026千円</b>
<b>一般会計繰入金</b> (うち, MRI等導入に係る出資金)	<b>222,084千円</b> (47,000千円)	<b>145,844千円</b>	<b>151,034千円</b>

#### (4) 点検・評価・公表

学識経験者等による「呉市病院事業改革プラン評価委員会」を設置し、年1回の点検・評価を行い、その結果を市のホームページで公表します。

(□) 紹介率＝他の医療機関から紹介状により紹介された者の実患者数に占める割合  
逆紹介率＝他の医療機関へ紹介状により紹介した者の実患者数に占める割合

